

# そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園  
園だよりNo. 3  
2026年6月25日発行

## 6月の聖句

「真理の霊が

あなたがたを導く」

ヨハネによる福音書 16:13

梅雨の季節、灰色の空の下でも子どもたちは元気いっぱいです。「霊」という言葉は少し難しく聞こえるかもしれませんが、「正しい道へと導いてくれる力がある」という意味に受け取ることができます。迷ったとき、行き詰まったとき、「こっちだよ」と内側から教えてくれるものがある。そんな信頼が、子どもたちの心に芽生えていくことを願っています。大人も日々、どう生きるかを問い続けています。子どもも大人も一緒に、少しずつ道を見つけていけますように。

チャプレン 司祭 クリストファー 永谷 亮

### 岩見沢農業高校がそばにいてくれる幸せ

6月1日 エルマートリゆうさんが 岩農さんで田植えをさせてもらいました。

たさんの高校生のお兄さんお姉さんが一人一人について優しくイネを渡してくれたり、手をのびて転ばないように支えてくれました。

お兄さんお姉さんは光輝いています。

はじめての田んぼの感触にびっくりしたお友だちも、安心して楽しめたことでしょう。

わがわが横断幕まで作ってくれました。

暑い中、皆さん楽しみつつ協力してくださり、ありがとうございます。もう少し日焼けが必要でしたね。サークルさんやおやちの会、保護者の皆さんのお店も大好評！エルマートリゆうさんのお店では自分たちで得たお金で買いたいものを話し合ってお店の準備をしてみました。みんなが「お部屋にはいいものは①大きいラQ ②トミカ好きなお友だちのためにトミカ ③絵本のかしだかお母さんので絵本です。みんなでお売り子さんお集りがいばり、なんと全部買えることになりました。みんなよかったね。

そして6月16日には、今度は「花育体験」といって、花き農家の皆さんと市内のお花屋さん、そして岩農の高校生の皆さんと先生たちが、色とりどりのお花やオアシスの入った手作りラッピングを用意してくださり、子どもたちにすてきなプレゼントを作らせていただきました。

みんなも「ニコを切ってください」「ありがとう」とちゃんとコミュニケーションをとって、あちこちに笑顔の輪ができています。

岩見沢農業高校がある幸せ。子どもをしっかり育ててくれる岩見沢市の大人の人たち...感謝です。

うちの幼稚園で大事にしているものの一つに「食べる」があります。

### 全員収穫まっかないちご!

6月17日から、宮西農園のいちごがスタート。

さいよは ちいこまちゃん、しろくまちゃん、とこまちゃん、



そのあとにぐりとぐらちゃん、いちごつみにいきました。

きれいに整えられた畑からは、いちごやトマトやサツマイモなど季節のこちそうがぐんぐん育っています。

こんとあきさんは、いちごを一人一人洗ってもらったあと、みんなで「かんぱーい!」とよこびあってから、1パックずついただきました。



みんなとっても嬉しいよね。いい顔。食べるって楽しいね。

お弁当や給食も、すっぴん、お友だちと食べるうちに食べられるものが増えているように、職員室に報告に来られるお友だちもいます。先生たちも感動して喜び合っていますよ。

### みんなが楽しんだ聖十字フェスティバル

6月20日(土) 晴天 ☀

子どもも大人もワクワクのフェスティバルになりました。

暑い中、皆さん楽しみつつ協力してくださり、ありがとうございます。もう少し日焼けが必要でしたね。サークルさんやおやちの会、保護者の皆さんのお店も大好評！エルマートリゆうさんのお店では自分たちで得たお金で買いたいものを話し合ってお店の準備をしてみました。みんなが「お部屋にはいいものは①大きいラQ ②トミカ好きなお友だちのためにトミカ ③絵本のかしだかお母さんので絵本です。みんなでお売り子さんお集りがいばり、なんと全部買えることになりました。みんなよかったね。

子どもたちの発表もかわいかったですね。

聖十字っこも巻き肩?!

いよいよ年長さんの茶道が始まりました。全11回のしっかりしたレッスンの10回目となる10月23日には一人一人がご亭主としておうちの方をお招きいたします。とっても頑張っている年長さんですが、なんと今年のはかつてなく「巻き肩」のために背筋を伸ばせないお友達が多いそうです。幼稚園にいる間、先生方も気を付けて声掛けしていきますが、おうちでもなるべくスマホやタブレットから離れる時間をとったり、胸を開いてたくさん息を吸えるように、気を付けて見てあげてくださいね。赤ちゃんマッサージも何歳になっても喜びますよ。親子で大笑いしながら筋肉もほぐれていきます。